



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒 803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F
Tel 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索

WEB : <http://siminnokai.com>
e-mail : koe@siminnokai.com



核兵器禁止条約が発効されました 世界各地で行動を計画

核兵器の保有や使用、使用の威嚇などを包括的に禁じる核兵器禁止条約が1月22日に発効し、核兵器は国際法の下で初めて違法となります。核保有国や、日本をはじめ核の傘に入る国は、条約に加盟していません。

しかし、条約の法的な規範力と、市民社会や条約加盟国から核保有国とその同盟国への圧力は強まります。今年8月に開催が再延期された核不拡散条約(NPT)再検討会議の場でも禁止条約が争点の一つとなります。国際NGOの連合体・核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)によると、日本や米国、欧州をはじめ世界各地155カ所で発効を祝うデモやオンライン集会が計画されています。トランプ米前政権が条約成立後も批准国に撤回を迫るなど、米ロ英仏中は条約敵視の先頭に立ってきましたが、現在の条約への署名は86、批准は51カ国にのぼります。第1回締約国会議は、条約の発効から1年以内に開催されることとなっており、条約を推進してきたオーストリアが首都ウィーンでの開催を目指しています。

しかし、核兵器の惨禍を経験した日本が条約に背を向けつつづけていることは問題です。直ちに条約に「賛成」し、核兵器廃絶の先頭に立つことを強く求めていかなければなりません。世論調査では、核兵器禁止条約に日本が参加すべきと7割が回答し、政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書が528の自治体議会(2021年1月22日現在)で決議されています。菅政権は「核抑止力」「核の傘」にしがみつ়姿勢を改め即批准すべきではないでしょうか？

北九州では緊急宣伝行動

「平和をあきらめない北九州ネット」は1月22日は、北九州市議選の告示日だった関係もあり、1月24日14時から緊急宣伝行動を取り組み、21人が参加しました。

平和ネット代表の前田弁護士、北九州共闘の竹内代表、北九州地区区労連の永富議長、三浦事務局員、新婦人小倉北支部浦野支部長がマイクを握り通行する市民に核兵器禁止条約が発効したことを訴えました。



報道もあり「生保110番」に25件の相談が殺到！ 生保バッシングと変わらない行政窓口対応が明らかに…

影落とす生保バッシング・・・

2021年度最初の「生活保護110番」を1月19日(火)に実施しました。マスコミの取材も3社あり、昼のTVニュースの反響もあってか25件(うち1件は直接面談)と多くの相談が寄せられました。



フル稼働の4回線の電話に対応する相談員

今回、特徴的だったのが相談内容から明らかに生活保護基準に該当するため生保申請を勧めると「回りからも役所に相談に行ったらと言われるが、息子が嫌がるので出来ない。生保以外の支援はないか?」「生保申請を考えたが同居する妹が反対。何か他に手はないか?」「生保申請は離れている子供たちにまで連絡がいくのでしたくない」といった生保に関する嫌悪感や間違った認識を持っている方が多いことを改めて実感しました。

相も変らぬ冷たい行政窓口・・・



マスコミのインタビューに答える高木会長

また「以前、保護課に行った時に所有する車の処分をしてから再度、来る様に言われた為、あきらめた」「保護課に相談した際、車の処分を言われ障害を持つ妻がいるので通院や買物などの為に車が必要と訴えたがダメだった」「1年前に申請をし

たが手続き中、役所の対応に嫌気をさして辞退した」など行政の窓口対応をめぐる相談も多くあり、水面下ではまだ、水際作戦が横行している実態が浮き彫りとなりました。

生かされていない厚労省通達・・・

コロナ禍をうけ厚労省が昨年数度から度々、各自治体に向けて「生活保護業務については相談者が申請をためらうことのないような対応を。要否判定上も弾力的な運用を」との内容の通達文書を出しています。

にもかかわらず、今回の相談でも72歳の女性が「昨年、5月に退職。わずかな年金で生活していたが、苦しくなり役所に相談。仕事を探して働きなさいと言われた」など現場の窓口には国の方針が伝わっていない現状が垣間見れました。

このコロナ禍、若い方でさえ仕事を探すのに苦労している中、高齢者が働き先を見つけるなど困難な状況にある事は行政窓口でもわかっているはず。元安倍首相も国会答弁で「生活保護は国民の権利です。ためらわずに申請を」と明言し、厚労省のHPにも同様の広報が出ています。今回の相談会の状況も踏まえ現在、北九州市社保協として市保護課に対しコロナ禍に於ける生活保護業務についての懇談を申し入れているところです。

(北九州市社保協事務局岡本)

**コロナ災害を乗り越える
いのちとくらしを守る
なんでも電話相談会**

(無料・全国いっせい)

住まい 生活保護 労働 借金 学費 etc

日時 **2月20日(土) 10:00~22:00**

新型コロナウイルスの影響が全国に広がっています。弁護士、司法書士、社会福祉士、労働問題の専門家などが無料で相談にお答えします。お困りの方、お気軽にご相談を!

例えば、
コロナを理由に雇止めになった。
売り上げが激減して、営業が激減した。
家賃が払えず、追い出されかねない。
収入がなくなり、生活保護を受けたい。
補助制度を使いたい、どうすれば。
バイトを切られ学費を払えない。

0120-157930

※「コロナ災害を乗り越えるいのちとくらしを守る何でも相談会」実行委員会
※生活のためのコロナ対策ネットワーク
【連携団体】北九州市社会福祉協議会、小倉北区大手町14-22 福祉会連合施設2F 093-562-3868

平和ネットが総会

2月7日、「平和をあきらめない北九州ネット」が第6回総会を開催しました。総会には、コロナ禍の下、三密を避けるために、会場使用人数の制限が厳しく掛かる中、21人が参加しました。

総会は、事務局員の南川さんの司会で進められ、会の代表である前田憲徳弁護士の主催者挨拶に始まり、池上弁護士がこれまでの活動報告、2021年活動方針（案）、平和ネットの体制、会計報告について提案しました。

会場からは、新婦人の会、北九州地区労連、青年、北九州共闘、前田代表等が発言しました。参加者はすくなくはなかったですが、これからの活動に弾みがつく総会になりました。



県労連が評議員会開く



福岡県労連は、2月7日（日）13時30分から、第75回評議員会を緊急非常事態宣言が3月7日まで延期される中、オンラインで開催しました。北九州地区労連からは、永富議長と細川副議長と私の3人が参加しました。

評議員会は、2020年秋期年末闘争経過報告、福岡県労連2021年春闘方針（案）、

第2四半期会計報告などの議案を福山事務局長が一括して提案。医労連、国公、郵政ユニオン、福建労、建交労、エフコープ労組、北九州地区労連などの評議員が発言、提案された議案は豊かに補強され、全ての議案は満場一致で採択されました。

役員補充選挙の後、2021年春闘宣言（案）が力強く読み上げられ、満場の拍手で確認されました。最後に山下議長の音頭でガンバローを三唱し、閉会となりました。

（堀田和夫氏FBより）

戦争展実行委 展示、語り部の内容検討

26回目となる、「2021年平和のための戦争展 in 北九州」の第2回実行委員会が2月10日夜、市立生涯学習総合センターで開催され、当日の語り部、展示内容等について協議しました。

今回の戦争展は7月10日（土）から11日（日）までの2日間、八幡西区の黒崎コムシティで「開催される予定です。昨年は新型コロナウイルス感染拡大でやむなく中止となり、2年ぶりの開催となります。

10日の実行委員会では展示内容について話し合い、重慶無差別爆撃や村瀬守安中国戦線従軍、辺野古埋め立て、広島原爆写真集などの写真を中心に展示することを確認。また1月に核兵器禁止条約が発効し、戦争展でも原爆の悲惨さを伝える

必要があるとの意見も出ました。語り部は日中友好協会の平島さん、新日本夫人の会の江藤さんに依頼し、青年コーナーも検討することを決めました。恒例の「戦争遺跡めぐり」も行います。

森喜朗会長が辞任
辞めただけで問題終わらない

東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長が辞任を正式に表明しました。女性差別発言から9日も居座り続けるなど、あまりに遅すぎます。しかも、批判を浴びて辞任する張本人が後任を指名する動きが表面化し、さらに世論の批判を招きました。森氏と周辺が問題の根本を理解していないことは明らかです。

追い詰めた女性たちの声

SNS上でも街頭でも、女性たちの怒りが沸き起こりました。新日本婦人の会は組織委宛てに抗議文を出し、ツイッターや街頭スタンディングなど行動を広げ、NHKなどが報道しました。多様な分野の女性たちが、「どの世界にも“森さん”はいる」「私もわきまえさせられてきた」などと実感を込めて発信し、共感を広げました。



声を上げている人は共通して「辞任で一件落着とはならない」と語ります。今回の事態を、日本社会の構造的なゆがみをだし、ジェンダー平等社会をつくる契機にしていかなければなりません。

新型コロナ禍の中、女性に負担と矛盾が集中しています。その支援を欠いたまま、オリンピック開催ありきで走り続ける一方で、女性蔑視を擁護した政権の姿勢は大問題です。日本はジェンダーギャップ指数で153カ国中121位、政治の分野でみると144位の低位です。意思決定の場に占める女性の割合の異常な低さが、日本社会の重しになっています。

多様な声が未来をつくる

ネット署名を呼びかけた20代女性は、「変えようとしている人もいっぱいいることがわかった。社会をアップデートしていきたい」と語ります。今回の事態は、日本の構造的な闇を明らかにしたとともに、自分の言葉で声を出し、行動することの大事さを示しました。未来をつくるのは、まぎれもなく多様な一人ひとりの声です。

（赤旗主張から抜粋）

市政懇談会のご案内

北九州市議会のご支援・ご協力、ありがとうございます。日本共産党市議員団は、改選時と同じ9議席となりました。みなさんの声にこたえ、コロナ対策の抜本的強化、高齢者福祉推進の実現など、選挙戦で訴えた公約実現に全力を挙げてまいります。2021年度予算案の審議を中心とする2月議会

が、2月24日から3月6日まで行われ、3月4日の本会議から議決が本決します。2月議会が公約実現の第一歩となるよう、全力で奮闘します。下記の通り、市政懇談会を行いますので、お気軽にご参加ください。

感染対策のため広めの会場を準備しました。参加される方は、マスクの着用をお願いします。

■とき
2月27日（土）
午後2時から
■ところ
商工貿易会館2階
多目的ホール
小倉北区船場1-35（下図参照）

＜2月議会日程（予定）＞
2月24日 本会議（開会）
25日 本会議
3月4日 本会議
3月5日 本会議
3月6日 本会議
11日 本会議
12日 本会議
13日 本会議
14日 本会議
15日 本会議
16日 本会議
17日 本会議
18日 本会議
19日 本会議
20日 本会議
21日 本会議
22日 本会議
23日 本会議
24日 本会議
25日 本会議
26日 本会議
27日 本会議
28日 本会議
29日 本会議
30日 本会議
31日 本会議
32日 本会議
33日 本会議
34日 本会議
35日 本会議
36日 本会議
37日 本会議
38日 本会議
39日 本会議
40日 本会議
41日 本会議
42日 本会議
43日 本会議
44日 本会議
45日 本会議
46日 本会議
47日 本会議
48日 本会議
49日 本会議
50日 本会議
51日 本会議
52日 本会議
53日 本会議
54日 本会議
55日 本会議
56日 本会議
57日 本会議
58日 本会議
59日 本会議
60日 本会議
61日 本会議
62日 本会議
63日 本会議
64日 本会議
65日 本会議
66日 本会議
67日 本会議
68日 本会議
69日 本会議
70日 本会議
71日 本会議
72日 本会議
73日 本会議
74日 本会議
75日 本会議
76日 本会議
77日 本会議
78日 本会議
79日 本会議
80日 本会議
81日 本会議
82日 本会議
83日 本会議
84日 本会議
85日 本会議
86日 本会議
87日 本会議
88日 本会議
89日 本会議
90日 本会議
91日 本会議
92日 本会議
93日 本会議
94日 本会議
95日 本会議
96日 本会議
97日 本会議
98日 本会議
99日 本会議
100日 本会議

※請願・陳情の締め切りは、3月16日（火）です。

100万人の笑顔のために 日本共産党市議員団 2021年2月号外
発行 日本共産党北九州市議員団 北九州市小倉北区城内1-1 TEL093-882-2648 FAX093-882-4113